



分断が進む混迷の世界情勢を 「同盟」と「対立」の構造で読み解く!



現在の世界では、利害関係をともしする国が仲間になり、そうでない国が敵になるという構図が各地に張りめぐらされています。

もちろん敵味方という括りの外側にいる国も多く、それが複雑な構造を生み出しています。どこに対立があり、どこに友好や同盟が築かれているのかを知ることが世界の理解につながります。（本書「はじめに」より）

2026年3月中旬発売予定

B5変型判 / 144ページ / 定価：2,200円（税込）

高校必修化の歴史・地理総合にも役立つ! 『地図でスッと頭に入る〜』シリーズ

世界の教養が身につくおもしろ雑学 / 縄文時代から現代まで、覚えやすさNo.1の歴史ガイド / 歴史上の天才たちの生き方を読み解く偉人編など、続々刊行中!


昭文社

ホームページから注文書をダウンロードできます!
<https://sp-mapple.jp/forstore/>

昭文社 書店のみなさまへ



PART1 岐路に立たされている日本の同盟関係

中国の脅威に悩んでいる日本
中国の軍事力増強は、日本にとって大きな脅威となっている。特に、台湾海峡や南中国海での活動が、日本の安全保障に深刻な影響を及ぼしている。

中国にとって日米同盟が邪魔な理由
中国は、日米同盟を「一帯一路」構想の妨げと見ている。日本とアメリカの同盟関係は、中国の領土要求や海洋進出を抑制する要因となっている。

日本の友好関係
日本は、アメリカと緊密な同盟関係を築き、アジアの平和と安定に貢献している。また、韓国とも歴史的な友好関係を維持している。

PART2 覇権を狙う中国は反欧米陣営を主導する

拡大する一帯一路構想
中国の「一帯一路」構想は、アジア、ヨーロッパ、アフリカを結ぶ巨大な経済圏を築こうとしている。これは、欧米の覇権を揺るがす動きと見られる。

中国の友好関係
中国は、欧米陣営とは対照的に、ロシアや中東諸国との友好関係を強化している。これは、中国の国際的な影響力を拡大するための戦略である。

本書は、激動する国際情勢を「国同士の結びつきと対立関係」から読み解きます。地図と図解で直感的に解説。日米同盟やNATO、中国主導の国際枠組みなど、ニュースの背景にある力学を。

PART3 孤立したロシアが描く新たな国際秩序

NATOと対峙するCSTO
北極圏での緊張が高まっている。NATOとCSTOの対峙は、ロシアの国際秩序観を浮き彫りにしている。

ロシアの友好関係
ロシアは、NATOに対抗するために、中国やインドとの関係を強化している。これは、ロシアの地政学的な戦略の一環である。

PART4 変化の時を迎えたアメリカ中心の世界地図

トランプ政権下で悪化する米加関係
トランプ政権の貿易政策は、アメリカとカナダの関係を悪化させている。これは、アメリカの国際的なリーダーシップを揺るがしている。

アメリカの精進先は国際シエラ
アメリカは、アジア太平洋地域での影響力を維持するために、中国やロシアとの対峙を強めている。

PART5 ロシアの脅威に悩まされる欧州の同盟関係

フランスの経緯
フランスは、ロシアの脅威に悩まされ、NATOとの関係を強化している。これは、フランスの安全保障政策の転換点となっている。

NATOとフランスの関係
NATOは、ロシアの脅威に対処するために、フランスと緊密な協力関係を築いている。

PART6 国債情勢の変化に対応を迫られる中東・アフリカ

アラブ諸国で構成されるアラブ連盟
アラブ連盟は、中東地域の主要な政治・経済的枠組みとなっている。これは、中東の安定と発展に重要な役割を果たしている。

中東地域の主要民族アラブ人が政治・経済の分野で協力
中東諸国は、国債情勢の変化に対応するために、経済的協力と政治的連携を強化している。

おかげさまでシリーズ累計100万部を突破しました！

商品名	ご注文数	貴社番線印
地図でスッと頭に入る 日本をとりまく同盟と対立		
定価：2200円（税込） ISBN978-4-398-14492-8	部	ご注文日： 年 月 日

■ご注文 昭文社 FAX 03-5166-3400

ホームページから注文書をダウンロードできます! <https://sp-mapple.jp/forstore/>

昭文社 書店のみなさまへ